平成19年度（対18年度実績）

事　務　事　業　評　価　表

作成日　平成　19　年　5　月　31　日

部局名	健康福祉部	所属名	国保年金課	所属長名	三橋　正道	電話	483-1151 内線3150

1．事務事業の位置付け・概要（ＰＬＡＮ）

コード	9136	事務事業名称	保険財政共同安定化事業拠出金	短縮コード	経常		臨時	9136

予算区分	会計	10	国民健康保険事業特別会計	款	05	共同事業拠出金	項	01	共同事業拠出金	目	03	保険財政共同安定化事業拠出金

区分	☐ 自治事務　☐ 法定受託事務　☑ その他	根拠法令等	国民健康保険法附則第13項、千葉県国民健康保険団体連合会保険財政共同安定化事業・高額共同安定化事業規則

事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）

平成18月10月1日。県内の市町村間の保険料の平準化、財政の安定化を図る。

事務事業を取り巻く状況の変化　又、今後の変化の推測	総合計画の施策体系		
事業区分「その他」のため評価対象外	５本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして
	大項目（節）	03	社会保障
	中　項　目	01	国民健康保険
	小項目（施策）	01	財政運営の健全化
	細　項　目	02	医療費（給付）の適正化
	実施計画の計画事業		

計画事業の位置付けの有無	☐	計画事業期間	～	計画事業費	千円

2．事務事業の目的・指標・実績（ＤＯ）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	一般被保険者
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 千葉県国民健康保険団体連合会が県内の高額療養費拠出額を算定し、その額を県内の市町村の過去3ヵ年の一般被保険者の対象医療費と八千代市の過去3ヵ年の一般被保険者の対象医療費の構成比により算出し、拠出額の決定を行う。八千代市はその決定に基づき千葉県国民健康保険団体連合会に納付する。千葉県国民健康保険団体連合会はその拠出金を管理する。八千代市は一般被保険者一病院あたり30万円を超えるもののうち8万円を超える部分の医療費の額の100分の59の相当額を交付申請する。 ※平成19年度に計画していること： 事務費拠出金の支出
意図 （何を狙っているのか）	千葉県国民健康保険団体連合会に拠出後、一般被保険者高額療養費の国の負担金以外の財源として交付されるため、予想が困難である高額療養費の市の国民健康保険財政負担の緩和が図られる。
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	適正な医療費の支出

区分			単位	１７年度	１８年度		１９年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標１	事業区分「その他」のため評価対象外	なし				
	指標２						
	指標３						
活動指標	指標１	事業区分「その他」のため評価対象外	なし				
	指標２						
	指標３						
成果指標	指標１	事業区分「その他」のため評価対象外	なし				
	指標２						
	指標３						
上位成果指標	指標１						
	指標２						
	指標３						

コード	9136	事務事業名称	保険財政共同安定化事業拠出金	所属名	国保年金課

			単位	１７年度	１８年度		１９年度
				実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円			563,777	1,206,591
		その他	千円				
	主な事業費の内訳					千葉県国民健康保険団体連合会への高額医療費共同事業の運営費の拠出	千葉県国民健康保険団体連合会への高額医療費共同事業の運営費の拠出
人件費(B)			千円	0	0	130.6	130.6
トータルコスト(A)+(B)			千円	0	0	563,907.6	1,206,721.6

３．事務事業の評価（ＳＥＥ）

評価類型	評価事項	評価区分	理由
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	☐ 結び付いている ☐ 結び付くが見直しの余地がある ☐ 結びつきが弱い・ない ☑ 評価対象外事項	事業区分「その他」のため評価対象外
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	☐ 達成している ☐ 達成していない ☑ 評価対象外事項	事業区分「その他」のため評価対象外
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）	☐ 可能性はある ☐ 可能性はない ☑ 評価対象外事項	事業区分「その他」のため評価対象外
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	☐ 現状のままでよい ☐ 見直す必要がある ☑ 評価対象外事項	事業区分「その他」のため評価対象外
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２，３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	☐ 有効性向上の可能性がある ☐ 効率性向上の可能性がある ☐ 両方可能性がある ☑ 可能性がない	事業区分「その他」のため評価対象外
	⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等 ☐ 臨時的任用職員等の活用 ☐ ＩＴ化等業務プロセスの見直し ☐ 受益者負担の見直し ☐ 類似事業との統合・役割見直し ☐ 上記以外の方法	類似事務事業名称 1 ／ 実施主体（所管部署） 類似事務事業名称 2 ／ 実施主体（所管部署）
	⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	☐ ある ☐ ない	

コード	9136	事務事業名称	保険財政共同安定化事業拠出金	所属名	国保年金課

<table>
<tr><td rowspan="4">今後の方向性</td><td rowspan="4">⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。</td><td>☐ 改革・改善して継続
☐ 手法プロセスの改革・改善
☐ 事業規模の拡大・縮小
☐ 統合・役割見直し
☐ その他</td><td rowspan="4">事業区分「その他」のため評価対象外</td></tr>
<tr><td>☐ 廃止</td></tr>
<tr><td>☐ 休止</td></tr>
<tr><td>☑ 現状のまま継続</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="5">⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="3">経　費</td><td rowspan="5">事業区分「その他」のため評価対象外</td></tr>
<tr><td>削　減</td><td>不　変</td><td>増　加</td></tr>
<tr><td rowspan="3">成果</td><td>向　上</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr>
<tr><td>不　変</td><td>☐</td><td>☑</td><td>☐</td></tr>
<tr><td>低　下</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr>
</table>

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など
事業区分「その他」のため評価対象外

<table>
<tr><td>所属長コメント</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="4">評価調整委員会意見</td><td>☐ 改革改善して継続
☐ 手法プロセスの改革・改善
☐ 事業規模の拡大・縮小
☐ 統合・役割見直し
☐ その他</td><td rowspan="4">事業区分「その他」のため評価対象外</td></tr>
<tr><td>☐ 廃止</td></tr>
<tr><td>☐ 休止</td></tr>
<tr><td>☐ 現状のまま継続</td></tr>
</table>